飯能警察署からのお知らせ

振り込め詐欺の最大の防犯対策は「犯人と話をしない」ことです。

○在宅中も常に留守番電話設定をする（犯人は録音を嫌います）。

○身に覚えのないはがきや電子メールが来た場合、そこに書かれている連絡先に電話する前に、親族や警察に相談する。

もし、電話に出てしまった場合は、一人で判断せずに電話を切り、身の回りの人や警察に相談してください。

問い合わせ　飯能警察署生活安全課☎９７２-０１１０

新社会人応援 献血キャンペーン

社会人になった記念に、社会貢献の一つである献血に挑戦してみませんか？

県内の事業所や献血ルーム、献血バスで献血にご協力いただくと、埼玉県限定デザインの「３WAYアイマスク」を差し上げます（なくなり次第終了）。

日時　６月30日㈬まで

場所　県内の献血ルーム、県内を巡回する献血バス

対象　令和３年度に新社会人となった人

問い合わせ　県薬務課☎０４８-８３０-３６３５

「文芸ひだか」第34号を刊行しました

市民の文芸作品をまとめた、「文芸ひだか」第34号を頒布しています。

※バックナンバーもあります。詳しくは左記へお問い合わせください。

頒布価格　８００円

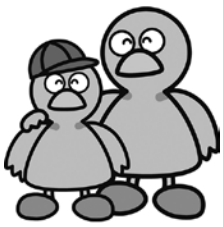
頒布場所　生涯学習課、各公民館、市立図書館

問い合わせ　生涯学習課生涯学習担当

シラコバト基金へ寄付をお願いします

シラコバト基金は、誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するため、県が設置している基金です。寄付金をボランティア活動の支援や障がいのある人の生活をサポートする事業などに役立てています。シラコバト基金への寄付にご協力をお願いします。

問い合わせ　県福祉政策課☎０４８-８３０-３２２３



コバトン

募集

「ひ・まわり探検隊」実行委員および体験教室ボランティア募集

市では、市内の小学生を対象として、夏休み期間に、子どもたちの郷土愛の醸成と地域の大人たちとの交流の場を作ることを目的とした、「ひ・まわり探検隊」事業を実施しています。

毎年、５００人以上が隊員登録を行い、市内に設置したひ・まわりスポットを探検したり、１００を超える教室で貴重な体験をしています。

市および実行委員会では「ひ・まわり探検隊」を企画・運営する実行委員を若干名募集しています。興味のある人は左記へお問い合わせください。

また、子どもたちが楽しく安全に活動できるように、体験教室の運営に協力していただけるボランティアスタッフを募集します。詳しくは、左記および各公民館に備えてあるボランティアスタッフ募集要項をご覧ください。

問い合わせ　生涯学習課生涯学習担当

上下水道事業運営審議会委員を募集

上下水道事業運営審議会は、水道事業および下水道事業に関する重要事項を調査・審議するために設置された機関です。

応募資格　市内在住・在勤・在学の18歳（令和３年４月１日現在）以上の人で、上水道および下水道に関心があり、年２回程度の会議（平日開催）に出席できる人

任期　令和３年７月１日から５年６月30日までの２年間

人数　２人

報酬　日額８０００円

応募方法　申込書に必要事項を記入し、上水道および下水道に関する小論文（８００字以内）を添えて、５月20日㈭（必着）までに郵送、ＦＡＸ、電子メール、電子申請または直接左記へ

※申込書は浄化センター、高岡浄水場に備えてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

電子申請

※電子メールのタイトルは「上下水道事業運営審議会委員の応募」としてください。

選考方法　申込書および小論文により選考します。なお、応募書類は返却しません。

問い合わせ　下水道課業務担当
〒３５０-１２１３　大字高萩１３８５-１
☎９８９-２７７１
FAX ９８４-１３１２
✉linx@city.hidaka.lg.jp

広告　ひだか　むさしのもりクリニック　心療内科・老年精神科　042-978-6810　日高市上鹿山235－1

『８０２０よい歯のコンクール』参加者募集

対象　80歳以上で、自分の歯が20本以上あり、心身ともに健康な市内在住の人
※原則として、過去に80歳以上で表彰された人は除きます。
検診日　申し込みをした人に通知
※指定医療機関にて歯の検診を受け、審査します。
申し込み　4月12日㈪から5月6日㈭までに、電話または直接左記へ
問い合わせ　保健相談センター健康支援担当
☎９８５-５１２２

令和３年度埼玉県食品表示調査員の募集

県では、食品の品質表示の適正化と制度の普及を図るため、食品表示のモニター活動を行っていただく「令和３年度埼玉県食品表示調査員」を募集します。
対象　県内在住で20歳以上の人
任期　令和３年６月～４年３月
内容　日頃の買い物を通して食品販売店で食品の表示を確認し、定期的に県に報告（年間20店舗程度）
※６月の研修会（半日程度）に参加が必要です。
謝金　５０００円
※年間の活動を通しての上限です。なお、研修や調査に対する交通費等の支給はありません。
人数　１００人（選考）
申し込み　4月19日㈪（必着）までに郵送、ＦＡＸまたは県ホームページの電子申請にて、①氏名（フリガナ）②住所③電話番号④年齢⑤職業⑥応募理由（１００字程度）を明記の上、左記へ
※選考結果は5月末までにお知らせします。
問い合わせ　県農産物安全課総務・食品品質表示担当
〒３３０-９３０１　さいたま市浦和区高砂3-15-1
☎０４８-８３０-４１１０
FAX ０４８-８３０-４８３２
✉a4070-06@pref.saitama.lg.jp
県ホームページ

イベント

もくせいの会「おはなし会」

「日高もくせいの会」による子ども対象のおはなし会です。
日時　4月11日・25日の日曜日　午前10時30分から
場所　生涯学習センター
内容　絵本の読み聞かせ、紙芝居
費用　無料
申し込み　不要（直接会場へ）
問い合わせ　市立図書館
☎９８５-５１２１

めぐみ先生の手帳講座

手帳は「思考」と「行動」と「時間」を結びつける画期的なアイテムです。手帳を使いこなすコツをお伝えします！
日時　4月24日㈯　午後1時30分～3時
対象　成人
人数　14人（申し込み順）
講師　藤原めぐみさん
費用　無料
持ち物　現在使用している手帳、筆記用具
申し込み　4月6日㈫以降に、電話または直接左記へ
場所・問い合わせ　高麗川南公民館☎９８９-１０００

教育相談室だより…485

豊かな心を育む～新たな出会い

満開の桜の花や色あでやかな菜の花を見ると心も和やかになり、春の到来に思いを巡らします。４月は入学式や入社式など、新たなスタートを切るフレッシュな時期でもあります。これからどんな出会いが、どんな出来事が待っているのかと胸躍らせている人もいると思います。新たな出会いを大切にして、飛躍の糧にしていきたいものです。

出会いの受け止め方は心のあり様で変わります。心にゆとりが無い時には、春の素晴らしさも、新しい出会いの大切さにも気づきません。

心にゆとりがあると、何事もさまざまな角度から物事を見ることができ、出会いを肯定的に受け止め、プラス思考で考えることができます。例えば、自分に「ピンチ」という「出会い」が訪れたとします。これを「チャンス」と捉えることができれば、考え行動することのできる自分になれることでしょう。新たな出会いは、自分を大きく成長してくれると信じ、出会いを明るく朗らかに受け止め進んでいくことが人生を豊かにしてくれます。

心にゆとりを持つためには、自分に起こる出会いや出来事に感謝する習慣を身に付けることではないでしょうか。「ありがとう」という感謝の言葉は、相手にだけでなく自分をも励ます魔法の言葉です。

あるお母さんは、いつもにこにこしている人でした。その理由を問うと、「楽しいから嬉しいから笑顔でいるのではなく、笑顔でいるから出会いや出来事に感謝できるのです」と話されていました。感謝できる人は幸福な人です。母の笑顔は、子どもにとっても家族にとっても安心の灯台です。笑顔の人は、自分だけでなく周囲をも明るく照らす太陽の人です。太陽は、来る日も来る日も変わらず多くの人に温かな春の陽光を届けます。

私たちも太陽のような人を目指し、新たな出会いを楽しんでいきたいものです。

広告　目と耳のトータルケアショップ　アイメガネ日高店
メガネ・補聴器のことならアイメガネ日高店にお気軽にご相談ください。
認定補聴器技能者在籍　TEL 042（986）0001　〒350-1231　日高市鹿山301-6